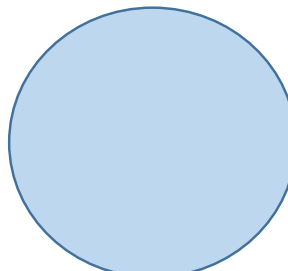


マスキング例：国民年金保険料領収書

納付書・領収(納付受託)証書

国庫金

国民年金

納付目的 国民年金保険料(未納)	
納付期間 令和〇年×月分～令和〇年×月分	
納付書発行年月日 令和〇年×月〇日	
基礎年金番号 XXXXXXXXXX	
国民年金勘定 業務勘定	
保険料	△△△△〇 円
延滞金	〇 円
合計額	△△△△〇 円
住所	〇〇市〇町〇-〇〇-〇
氏名	〇〇△△ 様
上記のとおり納付してください。	
納付場所	日本銀行本店、支店、代理店又は 歳入代理店、郵便局(簡易郵便局 を含む。)、納付受託機関、日本 年金機構の年金事務所(詳しくは 裏面をご覧ください。)
取扱庁名	厚生労働省年金局(国民年金) (00066421)
令和〇年度 内閣府及び厚 生労働省所管 年金特別会計(0343) 上記の合計額を領収しました。 領収(納付受託)日付印  (納付者渡し)	

マスキングする

※裏面のご説明を
お読みください。

翌年度5月1日以降現年度歳入組入

マスキング例：被保険者照会回答票

被保険者記録照会回答票

〒〇〇〇-△△△△

〇〇県△△市×町 0-00-0

⑮令和 〇年 〇月 〇日現在の加入記録です。

日本年金機構

△△ 年金事務所

マスキングする

生年月日 平成〇年 △ △日

性別 男

基礎年金番号

〇〇 △△

様

年金手帳記号番号

国民年金

厚生年金保険

船員保険

加入制度	①お勤め先の名称または共済組合名等								②資格取得年月日			③資格喪失年月日		④加入月数	
	国年 国年	国民年金 国民年金								平成〇〇.〇.〇〇 平成〇△.△△.△			平成〇△. □.△△		〇〇 ●●
⑤国民年金									⑥厚生年金保険（一般）		⑦船員保険		⑧年金加入		
納付済月数	全額免除月数	4分の3免除月数	半額免除月数	4分の1免除月数	学生納付特例月数	納付猶予月数	産前産後免除月数	計	加入月数（基金）	加入期間（基金）	加入月数	加入期間	期間合計（⑤+⑥+⑦）		
●	〇〇	0	〇	0	0	0	0	〇●	0	0	0	0	〇●		
⑨国民年金の対象月数 →									0	0					
⑩共済組合等加入月数		⑪任意加入未納月数		⑫特定期間月数		⑬合計時間（⑧+⑩+⑪+⑫）		注：「⑩共済組合等加入月数」は、共済組合等から日本年金機構に登録されている加入月数です。平成8年以前に退職した共済組合等の加入月数は、情報提供されていない場合があります。							
0		0		0		〇●									
⑭備考															

マスキング例：被保険者照会（納付 II）

被保険者記録照会（納付 II）

—氏名索引—

基礎年番

届書コード ○○○ 大区分 小区分

001/003

○● 照会区分 △△

マスキングする

基礎年金番号

生年月日 平一 ○. △. △. 性別 男 氏名 ○○ △△

納付記録 II

年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
平○○	/	/	/	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z
平○△	Z	Z	Z	イ	イ	イ	イ	イ	イ	¥	¥	¥

年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
----	---	---	---	---	---	---	----	----	----	---	---	---

NH01 処理は正常に終了しました

△△年金事務所

2020年○月○日△時△分

WM005

マスキング例：国民年金保険料免除・納付猶予申請書

本人控

国民年金保険料免除・納付猶予申請書

日本年金機構理事長 あて 令和 年 月 日 以下のとおり免除・納付猶予を申請します。 また、配偶者および世帯主の記入に漏れがないことを申し立てします。 この申請に必要な本人、配偶者および世帯主に関する情報（所得情報、生活保護受給情報等）の確認について、市区町村（前住所地等を含む）および日本年金機構に委託します。 〒 - 住所： _____ 被保険者氏名： _____ （被保険者本人が自署した場合は押印は不要です）	指定全額免除申請事務取扱者 _____ 市区町村 _____ 日本年金機構 _____
---	--

マスキングする

A 基本情報	① 個人番号 (または基礎年金番号)	_____	② 電話番号	1. 自宅 2. 携帯電話 3. 勤務先 4. その他	-
	③ 被保険者氏名	(フリガナ) _____	④ 被保険者生年月日	5. 昭和 7. 平成	年 月 日
	⑤ 配偶者氏名	(フリガナ) _____	⑥ 配偶者生年月日	5. 昭和 7. 平成	年 月 日
	⑦ 世帯主氏名	(フリガナ) _____	※ 世帯主氏名は被保険者または配偶者以外が世帯主である場合に記入してください。		
⑧ 特記事項	◆ 配偶者が別世帯の場合は、配偶者の個人番号（12桁の番号）を記入してください。 ◆ 申請期間中の世帯状況に変更（結婚・離婚・世帯主変更等）があった場合は、変更事由、対象者氏名および変更年月日等を記入してください。 ◆ 申請期間中に海外から転入した場合は国名と転入日、海外に転出した場合は国名と転出日を記入してください。 (配偶者が別世帯の場合) 配偶者の個人番号 (_____)				

B 申請内容	⑨ 免除等区分	◆ ⑨免除等区分は基本的に記入不要です。記入がない場合は、以下の免除等区分について1～5の順に全て審査します。審査を希望しない免除等区分がある場合は、該当する数字を「×」で抹消してください。 ※ 「納付猶予」は、50歳未満の期間が対象となり、年金を受け取るために必要な期間に算入されます。「納付猶予」の審査順序を変更する場合は、その旨を「付備考」欄に記入してください。				
		1. 全額免除 (保険料全額を免除)	2. 納付猶予 (保険料納付を猶予)	3. 4分の3免除 (保険料1/4納付が必要)	4. 半額免除 (保険料1/2納付が必要)	5. 4分の1免除 (保険料3/4納付が必要)
	⑩ 申請期間	平成 2 年度分 令和				
	⑪ 16歳以上19歳未満の扶養親族	被保険者：16歳以上19歳未満の扶養親族 あり(人) ・ なし 配偶者：16歳以上19歳未満の扶養親族 あり(人) ・ なし 世帯主：16歳以上19歳未満の扶養親族 あり(人) ・ なし				
	⑫ 特例認定区分 (取付書備考欄記)	被保険者：1. 失業 平成 年 月 日 ⇒ 雇用保険加入(あり・なし) 2. 天災等 3. その他(臨時特例) 配偶者：1. 失業 平成 年 月 日 ⇒ 雇用保険加入(あり・なし) 2. 天災等 3. その他(臨時特例) 世帯主：1. 失業 平成 年 月 日 ⇒ 雇用保険加入(あり・なし) 2. 天災等 3. その他(臨時特例)				
⑬ 継続希望	1. 「全額免除」または「納付猶予」が承認された場合は、翌年度以降も同じ免除区分での免除申請を希望します。 希望しない場合は、_____ をOで囲んでください。 2. 1を希望した上で、納付猶予が承認された次の年度において全額免除の審査基準に該当する場合、その年度以降は全額免除を希望します。 希望しない場合は、_____ をOで囲んでください。				希望しません	
⑭ 備考						

※ 所得に関する情報について、関係法令に基づき、申告義務がある場合には、正しく申告する必要があります。

申請または承認後の留意事項について、裏面の「6. 留意事項」をご覧ください。